

中沢新一 Shinichi Nakazawa

思想家・人類学者。

東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。

インド・ネパールでチベット仏教を学ぶ。

帰国後、人類の思考全域を視野に入れた新しい知のあり方を提唱。人類学のみならず、歴史、哲学、民俗学、経済学、自然科学の分野にまたがる広汎な研究に従事する。

中央大学教授、多摩美術大学芸術人類学研究所所長、明治大学野生の科学研究所所長などを歴任。

著書に『チベットのモーツァルト』『雪片曲線論』『イコノソフィア 聖画十講』『東方的』『森のバロック』『三万年の死の教え』『純粋な自然の贈与』『フィロソフィア・ヤポニカ』

『緑の資本論』『カイエ・ソバージュ』『精霊の王』『アースダイバー』『熊楠の星の時間』『レンマ学』などがある。

2024年2月に『精神の考古学』を上梓。

河合俊雄 Toshio Kawai

ユング派分析家。Ph.D (チューリッヒ大学)。

心理臨床の実践とともに、心理療法の歴史的・文化的な背景を検討し、ユング派の視点から現代のこころのあり方について研究・提言を続けている。

京都大学大学院教育学研究科教授、京都大学こころの未来研究センター長、IAAP (国際分析心理学会) 会長等を経て、現在は京都大学名誉教授、京都こころ研究所代表理事、山王教育研究所顧問。

著書に『概念の心理療法』『ユング魂の現実性』『ユング派心理療法』『村上春樹の「物語」』『心理療法家がみた日本のこころ』『夢とこころの古層』などがある。

『ジオサイコロジー』は中沢氏との共著。

中沢新一・河合俊雄

修行と心理療法 『精神の考古学』 に問う

4/14(日)

13:30~17:00

13:30~15:00 講義

精神の考古学とこころの古層：心理療法からの問い

15:30~17:00 対談

『精神の考古学』と心理療法を巡って

申込締切：2024年4月8日（月）

受講料：3,300円（税込）

参加形態：会場出席（ビジョンセンター品川）or オンライン（zoom）

定員：100名（会場出席）

会場：ビジョンセンター品川（品川駅高輪口から徒歩3分）

<https://www.visioncenter.jp/shinagawa/access/>

下記のQRコードにて内容を確認のうえ、申込フォームからお申込みください。

セミナーページ



- 会場出席は定員に達し次第受付終了となります。
- 領収書は後日メールにてお送りします。当日会場ではお渡りいたしません。
- 開催1週間前までにご入金がない場合は、キャンセルとみなします。
- ご入金頂いた受講料は、いかなる場合にもご返金はいたしかねます。

お問合せ：一般社団法人山王教育研究所 事務局

TEL：03-5762-1559

公式LINE/twitterにて当研究所からのお知らせや
関係機関の情報発信をしています。

公式LINE



公式twitter

